



情報誌

F A R

60号

事務局：公益社団法人 日本放射線技術学会事務局内

〒600-8107 京都市下京区五条通新町東入東錫屋町167 ビューフォート五条烏丸3F

TEL:075-354-8989. FAX:075-352-2556 / <http://www.jsrt.or.jp>. Email:office@jsrt.or.jp

《ごあいさつ》

FAR会設立20周年を迎えて

会長 川上壽昭



今年度の FAR 会事業を振り返ってみると、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に振り回された1年でありました。このような不透明且つ厳しい状況の中でご高齢且つ基礎疾患も秘かに抱えておいでになります会員の方には、コロナにも負けずご健勝にお過ごしのこととお察し申し上げます。

さて、2001年(平成13年)に神戸市において、日本放射線技術学会(JSRT)のOB会として発足した FAR 会 (Fellowship for the Advancement of Radiology) も二十周年という記念すべき歳を迎えることになりました。これも偏に会員皆様方の深いご理解とご協力の賜と、運営に携わる立場として深く、熱く感謝と御礼を申し上げます。

本来ならば、二十周年という節目を迎えたことでもあり、先の十周年記念時と同様に記念史の発刊や、祝宴の場を設けて Face-to-Face で杯を傾けながら口角泡を飛ばして懐かしい話に華を咲かせる機会もと考えてはいましたが、ご存じのように新型コロナウイルス感染症の影響は如何ともし難くご期待に沿えず申し訳なく思っています。

改めてこの20年を振り返って見ますと、当初の十年(2001~2011年)は、設立時の勢いや情熱も熱く、会員数も維持され順調に発展してきたように思います。後半の十年は、事業内容のマンネリ化と会員の高齢化の進歩と相俟って勢いが削がれてきているような気がしているのは私一人でしょうか。このような時には、「初心に返って」考えることが大切と云われます。室町初期に、能を大成した世阿弥が、晩年60歳を過ぎた頃に書いた「花鏡」に「当流に、万能一得の一句あり。初心忘れる可からず」という言葉を書き残しています。一般的には「初めの志を忘れてはならない」という意味で使われているようですが、世阿弥は、もう少し複雑で繊細な意味を持っていました。世阿弥にとっての「初心」とは、自分が今まで経験したことのない困難や、試練に直面した時の心の持ち方や、克服した時に会得した考え方・物事の解釈を意味するものと捉えていたようです。「初心」には① 是非の初心忘れる可からず。② 時々の初心忘れる可からず。③ 老後の初心忘れる可からず。の三つがあり単に戒めの言葉ではなく、人生そのものを貫く世阿弥の人生の万能のメッセージだったようです。つまり、経験のない未知なる事に対して、過去の成功体験を脱ぎ捨て、新たな心で挑戦し、取り組んでいく事が大切であり、更に失敗から学び取る強さを持つ事が必要であると。その姿勢を継続し、貫くことにより「風を掴み花を咲かせる」ことができる。

世阿弥の「初心忘れる可からず」の名言を今の FAR 会に当てはめると、

- ① 是非の初心は「癒しの場」(理念)
- ② 時々の初心は「情報交換の場」
- ③ 老後の初心は「心のよりどころ」

内 容

- | | |
|---------------------------|------------------|
| 1. ごあいさつ | 会 長 川上壽昭 |
| 2. 会からのお知らせ | |
| 3. 2020年度第1回運営委員会 | ・総務委員会合同委員会報告 |
| 4. 2020年度事業報告 | ・収支決算報告並びに会計監査報告 |
| 5. 2021年度事業計画(案)・収支予算書(案) | |
| 6. JSRT情報 | |
| 7. 連載「安比奈廃線観て歩き」その3 | 川越市 森 克彦 |
| 8. 編集の小窓 | |

が考えられます。「FAR会の初心」を忘れず継続的な発展を願って、会員の皆様のご指導・ご協力をお願い申し上げます。

《会からのお知らせ》

1. FAR会創立 20周年のおしらせ

本会は、2001年4月5日 神戸国際会議場において産声をあげ、本年度は20周年を迎えました。

2. 会員情報(2021年3月31日現在)

- (1) 会員数：93名(内、名誉会員：15名)、 (2) 新入会者：ナシ、 (3) 退会者：ナシ、
(4) 死亡退会者：ナシ

3. JSRT事務局動向

事務局員井口佳世氏が2021年3月31日定年退職をむかえたが、2021年4月1日付けで、事務局へ再雇用となり、引き続き事務局業務に従事される。

《2020年度第1回運営委員会・総務委員会合同委員会報告》

当初は2021年1月15日(金)JSRT事務局会議室で開催予定であったが、関西2府1県に緊急事態が宣言された事により、事務局より「日本放射線技術学会の新型コロナウイルス感染症対策に関する基本方針」に則り会議を行う事を要請された。しかし、委員会参加者中web会議設備が整っている者が3名のみで、webを用いた会議も不可能のため、止む無くメールを用いた文章会議で合同委員会を行った。

以下は、運営・総務合同委員会委員各位にメール送信した会議資料である。

【FAR会 2020年度第1回運営委員会・総務委員会合同委員会のメール会議への変更について】

昨年は新型コロナウイルスの流行りにより日常が一変し、様々な面で戸惑う一年でしたが「当たり前の有難さに気づかされ、支え合い、希望を持つことの大切さを感じた」一年でもありました。しかし、新しい年を迎えたここにきて、新型コロナウイルス感染の勢いは留まることを知らず、新たな波(第3波)が押し寄せ1都3県に非常事態宣言が発出されたのに続き、近畿圏・中部圏にも非常事態宣言が発出されて、全国に拡大される様相を呈してきています。

これを受けて放射線技術学会でも白石順二代表理事から「新型コロナウイルス感染対策に関する基本方針」として、日本放射線技術学会の会員や非会員を集めて開催する研究会、セミナー、集会等のイベントについて、非常事態宣言における対象地域での開催を原則として禁止する。

との通達を受け、1月15日(金)に学会事務局で開催を予定していた合同委員会をやむなく中止する運びとなりました。従って、メールを用いた文章会議で合同委員会を行う運びとなりましたので、宜しくお願ひ致します。

2021年1月20日
会長 川上壽昭

【2020年度 第1回 運営委員会・総務委員会 合同委員会 メールを用いた文章会議 会議資料】

会議形式は、メールを用いた文章会議とし、会議資料のメール配信を2021年1月20日に行い、会議参加者からのメール返信締切日を2021年1月31日として各々の意見をもとめた。

尚、会議の参加者は以下の通りである(順不同、敬称なし)

川上壽昭、藤田透、森克彦、神澤良明、小水満、草山泰子、漢那憲聖、清水久子、中薦誠善、山哲男

【議題】

1. 2021年度からの世話人候補について

2020年度までの世話人は、下記の24名であるが、次年度からの世話人就任を固辞されているのが2

名(柴田崇行、平林久枝)及び、JSRT 事務局長交代に伴う 1 名(宮高 瞳)である。尚、柴田崇行氏の交代として同氏より北海道在住の菊池 務氏を推薦されている。また慣例通り JSRT 事務局長交代に伴ない前局長に代わり現局長(中園誠善氏)との交代となる。

(現世話人は下記の通り)

石井 勉、井手口忠光、今井方丈、上田克彦、江口陽一、江島光弘、川上壽昭、神澤良明、草山泰子、小水 満、佐藤幸光、柴田崇行、橋本廣信、平野浩志、平林久枝、藤田卓造、藤田 透、堀田勝平、本間龍夫、前田幸一、宮高 瞳、森 克彦、梁川 功、山 哲男

2. 2021 年度事業計画案・収支予算案について

(因みに、例年は正副会長ならびに、正副総務委員長に一任されています)

3. 2021 年度収支予算案について

(因みに、例年は正副会長ならびに、正副総務委員長に一任されています)

4. 懇親活動について

1) 2021 年度春季懇親活動について

2020 年度第 1 回世話人会議(メール会議)において、2021 年度春季の懇親活動に關した、以下の事項を決定した。①代表幹事：石井 勉 ②開催日時、開催場所、参加費、参加申し込み方法等の企画案を第 2 回世話人会議に提案し、承認する事とした。

然しながら、コロナ禍の状態が続いている現状を踏まえて JSRT は第 48 回秋季学術大会も通常通り、開催されなかつた事を踏まえて 2020 年度第 2 回世話人会議も中止とした。然しながら、2020 年度ならびに、今後の本会の運営等を世話人各位のご意見を聞く必要があるとの観点から 2020 年 5 月に臨時緊急世話人会議(メール会議)を行つたが、2021 年度春季懇親活動の企画案等は提案も無く、世話人会議の承認も行われていない状態である。従つて、過日発行された情報誌第 59 号 3 頁掲載記事の通り 2021 年度春季の懇親活動は事実上開催出来ない事になつてゐる。

2) 2021 年度秋季懇親活動について

通常であれば、開催年の前年春季に開催される世話人会議で、①代表幹事の選定、②その年度の第 2 回世話人会議に具体的な企画案を提案し、世話人会議が承認する事にし、開催される年の 1 月 15 日発行の情報誌に開催案内記事を掲載し、同号発送時に参加申込み葉書を同封して参加者を募る様にしている。

然しながら、本年度はコロナ禍の影響で前記①、②を行う事が出来ていない。

従つて大変残念な事であるが、本会発足以来から続けてきた春季・秋季の懇親活動が出来なくなつてしまふ。従つて、現状では 2021 年度は、例年通りの懇親活動は開催出来ない状態である。

5. その他(会議関係の日程について等)

会議関係

①2021 年度第 1 回世話人会議

- ・日時：未定
- ・場所：未定
- ・議題：1. 会長の互選
- 2. 会長より以下の委嘱 ①副会長 ②庶務・会計 ③会計監査 ④各委員長
- 3. 事業計画(案)、収支予算(案)の提案・承認

②2021 年度第 1 回運営委員会

- ・日時：未定
- ・場所：未定
- ・議題：1. 各委員会の委員の承認等

【審議結果】

1. 2021 年度からの世話人候補について

1) 各委員より、次年度よりの世話人候補名が挙げられたが、本会規約第 10 条^(脚注-1)に定められている通り、通常総会と位置づけされた世話人会議で決める事とした。

2. 2021 年度事業計画案・収支予算案について

正副会長並びに正副総務委員長に一任する事とした。

3. 2021 年度収支予算案について

正副会長並びに正副総務委員長に一任する事とした。

4. 猥親活動について

現下の新型コロナウイルス感染状況を鑑みて中止とする事とした。

5. その他(会議関係の日程について等)

①2021年度第1回世話人会議（予定）

・日時：2021年4月17日（土）13:00～14:30（予定）

・場所：パシフィコ横浜会議センター（予定）

・議題：1. 会長の互選

2. 会長より以下の委嘱 ①副会長 ②庶務・会計 ③会計監査 ④各委員長

3. 事業計画（案）、収支予算（案）の提案・承認

②2021年度第1回運営委員会（予定）

・日時：2021年4月17日（土）14:30～15:30（予定）

・場所：パシフィコ横浜会議センター（予定）

・議題：1. 各委員会の委員の承認等

以上

《2021年度第1回世話人会議の中止（延期）について》

現下の新型コロナウイルス感染状況を鑑みて、2021年4月17日に開催予定を中止（延期）する事とした。（以下は、世話人各宛に出された「世話人会議中止（延期）について」に関する川上壽昭会長のコメントです。）

FAR会世話人各位

2021年度FAR会世話人会の中止（延期）について

会長 川上壽昭

平素はFAR会運営にご支援、ご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、標記の2021年度FAR会世話人会開催についてであります、規約第10条（会議と運営）は、

第1項：世話人会は、JSRT事務局の支援を受けて、当会事業のすべての企画・運営に当たる。なお、世話人会は書面、メールなどの通信手段を使って意思決定を行うこともできる。

第2項：世話人会は原則として年2回、春・秋のJSRT学術大会時期に開催し、総会学術大会時の世話人会を通常総会と位置づけする。

第3項：会長は会員に対し、年1回以上は会の現況等、必要事項を報告しなければならない。と規定されています。

従いまして、FAR会事業運営の意思決定は、総会学術大会時の世話人会を通常総会ということになりますが、ご存じの通り昨年度（2020年）は新型コロナの影響を受けて、春・秋のJSRT学術大会も通常開催が困難となり、これに伴いFAR会世話人会の開催も中止せざるを得なくなってしまいました。

今年はコロナ禍も収まり、JSRT総会に併せてFAR会世話人会の開催も可能であろうとの判断から、山副会長に多大なご尽力により世話人会の資料を作成いただき、メール便でお届けいたしましたが、その後の不気味なコロナ感染状況の変化から、横浜での世話人会の開催は見送った方がよかろうとの判断をした次第であります。

今年度は、世話人ならび役員・委員の任期4年の改選年度に当たりますが、コロナ禍という特殊な環境に鑑み、次回の世話人会が開催されるまでの間、現体制で事業運営の執行をすることを提案いたします。

宜しくご理解のほどお願い申し上げます。

《2021年度第1回世話人会議（メールを用いた文章会議）報告》

新型コロナウイルス感染状況が改善されない現状を鑑み、第77回総会学術大会開催期間中の2021年度

世話人会議が中止(延期)となった事により、規約第10条第1項^(脚注-1)の定めに則り、本会事業の継続をメールを用いた文章会議形式で行った。また、本年度も第9条第1項^(脚注-2)の定める通常総会としての世話人会議が開催出来ない事を踏まえ、本会事業の継続を図るため規約第2条、第3条^(脚注-3)に定める各事項に関する議題についてメールを用いた文章会議で行った。尚、2021年4月2日に全世話人各位にメールを発信し、2021年4月9日を締切日として、各議題についての各位の意見を集約し、下記に示す通り決定した。

【承認案件】

世話人の任期を一年間延長について

新型コロナウイルス感染蔓延状況で対面での世話人会議の開催が出来ない事を踏まえて昨年同様に、本会事業継続を図る目的で現世話人の任期を一年間延長する事とする。

以上、提案通り承認した。

1. 報告事項

1) 会務報告

会員動向(2021年3月末現在)

- ・会員数：93名(内、名誉会員：15名)
- ・新入会員：ナシ、
- ・死亡退会者：ナシ、
- ・自己退会者：ナシ(2020年1月16日以降)

2) 運営・総務合同委員会報告

当初は2021年1月15日(金)JSRT事務局会議室で開催予定であったが、関西2府1県に緊急事態が宣言された事によりまた、事務局より「日本放射線技術学会の新型コロナウイルス感染症対策に関する基本方針」に則り会議を行う事を要請されたが、Web会議も諸般の事情で不可能のため、止むなくメールを用いた文章会議で合同委員会を行い、下記の議題を審議した。

【議題】

1. 2021年度からの世話人候補について
2. 2021年度事業計画案・収支予算案について
3. 2021年度収支予算案について
4. 猥親活動について
5. その他(会議関係の日程について等)

【審議結果】

1. 2021年度からの世話人候補について

各委員より、次年度からの世話人候補名が挙げられたが、本会規約第10条第2項^(脚注-1)に定められている通り通常総会と位置づけされた世話人会議で決める事とした。

2. 2021年度事業計画案・収支予算案について

正副会長並びに正副総務委員長に一任する事とした。

3. 2021年度収支予算案について

正副会長並びに正副総務委員長に一任する事とした。

4. 猥親活動について

現下の新型コロナウイルス感染状況を鑑みて中止とする事とした。

5. その他(会議関係の日程について等)

①2021年度第1回世話人会議(予定)

- ・日時：2021年4月17日(土)13:00～14:30(予定)
- ・場所：パシフィコ横浜会議センター(予定)
- ・議題：1. 会長の互選
- 2. 会長より以下の委嘱 ①副会長 ②庶務・会計 ③会計監査 ④各委員長
- 3. 事業計画(案)、収支予算(案)の提案・承認

②2021年度第1回運営委員会（予定）

- ・日時：2021年4月17日（土）14:30～15:30（予定）
- ・場所：パシフィコ横浜会議センター（予定）
- ・議題：1. 各委員会の委員の承認等

《 2020年度事業報告・収支決算報告並びに会計監査報告 》

1. 2020年度事業報告

会務報告

①会員動向（2020年度中）

- ・会員数：93名（内、名誉会員：15名）
- ・新入会員：ナシ
- ・死亡退会者：ナシ
- ・会費未納者：ナシ
- ・自己退会者：ナシ

②情報誌印刷・発送作業ならびに、HP情報更新について

第57号、第58号、第59号を印刷・製本・発送作業を事務局の協力を得て夫々行った。また、
HP情報の更新箇所を事務局に指示し、各々最新情報に更新した。

③会議関係

1) 第1回世話人会議（メール会議）を2020年4月2日に行った。

2) 緊急臨時世話人会議（メール会議）を2020年5月9日に行った。

3) 第1回運営委員会・第1回総務委員会の合同委員会は、2021年1月20日から1月30日の11日間にわたり、メールを用いた文章会議形式で行った。

④事務局報告

資料を基に、業務日報、月別収支計算書について報告した。

⑤情報誌関係

1) 第57号を頁数16頁で、2020年5月15日に発行した。（巻頭言著者：川上壽昭）

2) 第58号を頁数8頁で、2020年9月15日に発行した。（巻頭言著者：山 哲男）

3) 第59号を頁数8頁で、2021年1月15日に発行した。（巻頭言著者：藤田 透）

⑥懇親活動関係

新型コロナウイルス感染症蔓延状況を鑑み、春季・秋季の懇親活動を夫々中止した。

2. 2020年度収支決算書報告

下記の通り、2020年度収支決算書を報告する。

FAR会 2020年度収支決算書

2020年4月1日～2021年3月31日

収 入 の 部				(単位：円)
科 目	予 算	決 算 額	備 考	
前 年 度 繰 越	892,162	892,162		
年 度 会 費	162,000	154,000	77名	
新 入 会 分	10,000	0		
寄 付 金	30,000	0		
広 告 料	0	0		
懇 親 会 費	300,000	0		
雑収入（利子等）	10,000	2,002	利息(4月1日)、有馬名誉会員の2020年度分の会費	
合 計	1,404,162	1,048,164		

支出の部

科 目	予 算	決 算 領	備 考
情 報 誌 作 成 費	30,000	39,880	カラー印刷 57号、58号・59号
懇 親 会 経 費	300,000	0	
会 議 費	50,000	0	
運 営 旅 費	100,000	4,720	情報誌58号発送作業に係る交通費(草山、小水)
通 信 郵 送 費	70,000	40,279	メーリングリスト年会費(5,500円) + 手数料(440円)、情報誌57号(89通)、情報誌58号(87通)、情報誌59号(91通)、森先生書留郵送料(51円)
事 務 用 品 費	20,000	10,273	コピー用紙(57号、58号、59号)、払込取扱票、FAR会ハンコ(別納郵便物等差出票用) 現金書留封筒(21円)
新 規 事 業 費	10,000	0	
雑費(払込手等)	10,000	3,042	払込手数料
次 年 度 繰 越	814,162	949,970	
合 計	1,404,162	1,048,164	

3. 2020年度会計監査報告

前田幸一 会計監査より会計監査の結果を下記の通り報告した。

<p style="text-align: center;">会計監査報告書</p> <p style="text-align: center;">2021年4月1日 FAR会 会計監査 前田幸一</p> <p style="text-align: center;">FAR会の2020年度会計監査について下記のように報告いたします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>私前田幸一は2020年度収支計算書・会費納入台帳・預金通帳・現金出納帳・及び領収書などの提出を受け、詳細に精査いたしました。</p> <p>収入項目及び金額・支出項目及び金額など記載に間違いなく管理されていることを報告いたします。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>

以上、全ての報告事項を了承した。

《 2021年度事業計画(案)・収支予算書(案)》

1. 2021年度事業計画(案)

- 1) 学術大会に合わせて親睦・交流事業を推進する事は、規約第3条第2項^(脚注-3)に定められているが、新型コロナウイルス感染状況を考慮しながらこの事業を行う事とする。然しながら、2021年度総会学術大会が、オンライン併用の開催となった事により止む無く中止とした。また、2021年10月15日～17日の期間で開催予定の第49回秋季学術大会時に懇親旅行の開催をするには、2020年度の秋季の時点で懇親活動の代表幹事を決定しなければならなかつたが、新型コロナウイルス感染状況下で対面で

の世話人会議が開催出来ない状態である事により、2021年度秋季の懇親旅行は事実上開催不可の状態であり、大変残念であるが、2021年度も従来通りの春秋の懇親活動を行い得ない状態である。

(参考) 懇親活動開催に関する時間的手続きは以下の通りに行っている。

(1) 総会学術大会時の懇親の集い

- ・代表幹事の選任：前年度第1回世話人会議で選任
- ・代表幹事は、選任された年度の第2回世話人会議で ①開催日時・場所、②懇親内容・会費、
③参加申込締切日等、開催内容承認を受ける。

(2) 秋季学術大会時の懇親旅行

- ・代表幹事の選任：開催年度の前年度第2回世話人会議で選任を行う。
- ・開催年度の第1回世話人会議で ①開催日時・場所、②懇親内容・会費、③参加申込締切日等、
開催内容の承認を得る。

2) 情報誌の発行

例年通り年間3回発行する。

(第60号2021/5/15発行、第61号2021/9/15発行、第62号2022/1/15発行)

3) 会員相互に共通する情報交換をJSRTと連動したホームページならびに、メーリングリストを用いて活動を推進すると共に、新入会員の加入に努める。

4) 世話人会議・委員会等の開催

- (1) 新型コロナウイルス感染状況により第77回総会学術大会が、パシフィコ横浜を会場としたリアルとWebの両方で開催する事を踏まえて、第1回世話人会議はメールを用いた文章会議を2021年4月上旬に開催した。
- (2) 第2回世話人会議を2021年10月16日(土)熊本で開催する。
(世話人会議を熊本で行うが、懇親活動は中止する)
- (3) 運営委員会・総務委員会との合同委員会を2022年1月(京都)で開催する。

2. 2021年度収支予算書(案)

下記の通り、2021年度収支予算書(案)を提案する。

FAR会 2021年度収支予算書(案)

2021年4月1日～2022年3月31日

収 入 の 部

(単位：円)

科 目	前 年 度 予 算 額	予 算 額	備 考
前 年 度 繰 越	892,162	949,970	
年 度 会 費	162,000	162,000	名譽会員15名を除く81名を見込む
新 入 会 分	10,000	10,000	5名
寄 付 金	30,000	30,000	
広 告 料	0	0	
懇 親 会 費	300,000	0	2021懇親の夕べ(中止)
雑収入(利子等)	10,000	10,030	
合 計	1,404,162	1,162,000	

支 出 の 部

科 目	前 年 度 予 算 額	予 算 額	備 考
情 報 誌 作 成 費	30,000	30,000	60号、61号、62号
懇 親 会 経 費	300,000	0	2021懇親の夕べ(中止)
会 議 費	50,000	30,000	従来の半分

運 営 旅 費	100,000	50,000	運営・総務合同委員会(従来の半分)
通 信 郵 送 費	70,000	70,000	情報誌輸送費他
事 務 用 品 費	20,000	20,000	情報誌等のコピー用紙他
新 規 事 業 費	10,000	10,000	
雑費(払込手数料等)	10,000	10,000	払込手数料等
次 年 度 繰 越	814,162	942,000	
合 計	1,404,162	1,162,000	

以上、提案事項を全て承認した。

5) 情報誌関係

下記の通り、年3回発行する。

- ・第60号を2021年5月15日発行、原稿締切日：2021年4月23日
- ・第61号を2021年9月15日発行、原稿締切日：2021年8月15日
- ・第62号を2022年1月15日発行、原稿締切日：2021年12月15日

以上、提案通り承認した。

6) 懇親活動関係

(1) 春季の懇親の集いは、新型コロナウイルス感染状況を鑑み、開催を中止とする。

(2) 秋季の懇親旅行は、2021年度第1回世話人会議の議題4.で記載した通り、開催を中止とする。

以上、提案通り承認した。

7) その他

会議関係

① 2021年度第1回世話人会議

- ・会議形式：メールを用いた文章会議、・日時：2021年4月上旬に開催した。

② 2021年度第2回世話人会議

- ・日時：2021年10月16日(土)(予定)
- ・場所：熊本城ホール内(熊本市)(予定)
- ・但し、例年は会議後にFAR会懇親活動の一環として一泊二日の旅行を行っていたが、本年度は秋季懇親旅行が中止であるため、行わない。

③ 第1回運営委員会と総務委員会合同委員会

- ・日時：2022年1月中旬(予定)、場所：JSRT事務局(京都市)(予定)
- ・議題：次年度事業計画案・収支予算案の検討等(予定)

以上、提案通り承認した。

(脚注-1) 規約第10条(会議と運営)

世話人会はJSRT事務局の支援を受けて、当会事業のすべての企画、運営に当たる。

なお、世話人会は書面、メールなどの通信手段を使って意思決定を行うこともできる。

2. 世話人会は原則として年2回、春・秋のJSRT学術大会時期に開催し、総会学術大会時の世話人会を通常総会と位置付ける。

3. 会長は会員に対し、年1回以上は会の現況等、必要事項を報告しなければならない。

(脚注-2) 規約第9条(世話人ならびに役員・委員)

この会に25名以内の世話人を置き、世話人会を構成する。任期を4年とし、再任を妨げない。

2. 世話人の内より、会長1名、副会長4名以内、庶務・会計1名、会計監査1名を選任する。

3. 会長の選任は世話人の互選とする。

4. 会長は、副会長、庶務・会計、会計監査を指名する。また、各委員会の長を委嘱する。

5. 委員は各委員長が会員の中より選任して運営委員会の承認を得る。

6. この会に、世話人会の承認を得て名誉会長ならびに、顧問をおくことが出来る。

7. 役員とは、会長ならびに第9条4項、6項で定めた者とする。

(脚注-3) 規約第2条(目的)

この会は、会員の親睦を図ることを旨とし、併せてJSRTの発展を支援する。

規約第3条(事業)

この会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 情報誌などを通じて会員への情報提供
- (2) 交流会、懇親会など、会員親睦会の開催
- (3) 会員名簿の発行
- (4) 会員動静ならびに、この会に必要なJSRT情報提供
- (5) 学術大会における会員への宿泊斡旋
- (6) 会員の同好を活かすための交流支援
- (7) その他世話人会で定めた事業

以上

~~~~~

《JSRT情報》

『第49回秋季学術大会』 大会テーマ：「万里一空 - 新たな創造の光を放て！-」

「One team One goal - Liberate your imagination toward brilliant world -」

大会長：川田秀道(久留米大学病院)

会期：2021年10月15日(金)～17日(日)

会場：熊本城ホール：熊本県熊本市中央区桜町2番17号

『第78回総会学術大会』 大会テーマ：「未来への潮流と変革」

「Radiology - A key for the paradigm shift」

大会長：白石順二(熊本大学大学院)

会期：2022年4月14日(木)～17日(日)

会場：パシフィコ横浜会議センター他

~~~~~

《連載》

「安比奈廃線観て歩き」その3

川越市 森 克彦

安比奈駅跡から西側を見ると線路と耕作地との境として境界杭を確認することができる。



安比奈駅跡前方の境界杭



JR川越線の境界杭



西武新宿線の境界杭

エマーク入り境界杭。石杭（御影石・コンクリート等）

境界杭（境界石）とは隣接土地所有者同士で境界を確認したあと、土地の境界に打設する杭のこと。石杭（御影石）、コンクリート杭、金属杭、金属標（打込）、金属標（埋め込み）、金属鉢、プラスチック杭などがあります。

「境界」は2種類あり、境界が作られたのは明治初期に国の事業（地租改正事業および地押調査事業）として「区画」と「地番」をさだめた。これが不動産登記法でいう「筆界（ひつかい）」という。筆界で囲まれた区画を一筆地という。筆界のことを「公法」上の境界といつて個人の意思では変更できない。そして土地家屋調査士が扱う境界はこの筆界です。境界が斜めになっていて使いにくいので、隣と相談して境界をまっすぐにして、登記（分筆・交換による所有権移転登記）をせずにいた場合の境界は、「私法」上の境界（所有権界、占有界、または利用界とも呼ぶ）といつて真の境界、つまり筆界（「公法」上の境界）ではない。長年経つと、現況・利用状態が変化して筆界がわからなくなってしまう場合があるので、現在占有（利用）している境界が筆界とは限らないと考えられる。ブロック塀とか構造物があって、お隣とお互いに境界と認識していても筆界でないことが多いようです。なお、「工」マークの由来は旧工部省の「工」マークで、鉄道のレールの断面図をモチーフにして考案されたマークでJR（旧国鉄）などのマンホールの蓋などにも使われているようです。



橋桁の手前で切断された線路



県道 114 号線の標識



時計のモニュメント

安比奈駅舎跡から東に線路に沿って約80メートル程進んでゆくと「八瀬大橋」に突き当たります。橋桁の約8メートル手前で線路は切断されています。

「八瀬大橋（やせおおはし）」は、平成5年に架設された「単純非合成鋼板桁」で橋長（239.20m）、復員（10.0m）の「一般県道川越生越線（県道 114 号線）」の入間川にかかる橋です。

切断された線路から右の陸橋下を通り抜けて（本来は立入禁止）行くと橋桁から約8メートル程先に切断された線路を再び見ることができます。

その先は、立入禁止の看板が立てられているが脇道から緩やかな右カーブする廃線に沿って90メートル程進んでゆくと最初（安比奈駅舎跡から南大塚駅方面）の陸橋に到達する。



橋上から見た反対側の線路



時計下から見た橋桁と線路



線路は奥に続いている

この陸橋の前後には、線路内及び陸橋への立入禁止の標識が立てられているが、多くの鉄道ファンは境界を越えて見学・写真撮影に興じていることが多く見受けられます。





県道 114 号側道からの陸橋



陸橋に掛かる鉄路



陸橋の下から臨む

陸橋・枕木・手摺等、時の経過とともに老朽化が進み渡ることは非常に危険であることが写真からも見て取れると考えます。本来、陸橋には手摺はありませんでしたが、2006 年（平成 18 年）11 月 5 日、西武鉄道の前身川越鉄道の開業 111 周年を記念した「小江戸川越鉄道開設 111 周年記念フェア」の関連イベントとして、「幻の貨物線西武安比奈線を歩く」が開催されるのを機にイベントのために安比奈路線に沿った遊歩道の整備にともない手摺が設けられたようですが、その後、手摺の補修・整備は行われていないようで老朽化も進んでいるように見受けられます。現在でも時折、鉄道マニアが陸橋下から見学しながら写真を撮影している様子を垣間見ることができます。流石に陸橋上に立ち入るマニアを見ることは有りません。鉄橋の向こう側（南大塚駅方面）の道路で鉄路は完全に切断されています。「八瀬大橋」開通に伴う迂回路として整備工事の際、



迂回路から南大塚駅方向



遊歩道からの路線 1



遊歩道からの路線 2

レールを取り除いてしまったようです。

陸橋から先、県道（114 号線）の側道を跨ぐと立入禁止標識の先に鉄路が続いているのが見え、レールに倒木が横たわっているのが年月の経過を思わせる。右写真は、2020 年 6 月に「遊歩道からの線路 2」を通過した先の線路地内に「ヤブラン（薄紫色）：埼玉県の準絶滅危惧種」と「ヤブカンゾウ（薄オレンジ色）」が自生していました。残しておきたい風景です。





雑木林方向の看板



雑木林方向からのレール



南大塚駅方向へのレール

鬱蒼とした雑木林の中のレールに沿って進むと市道に行き着きます。レールは撤去せずアスファルトを敷き詰める方法で行った様子が伺えます。

市道の両側に立入禁止の看板が立てられていますが、看板横から出入りが出来ました。

南大塚駅方向の路線内への立ち入りは、回りが畠・田圃・住宅地等のため立ち入ることはできませんでした。この場所を迂回しながら次に見ることが出来るレールの場所に向かいます。



雑木林からの路線



市道から民家の方向



民家入口のレール

雑木林からの路線（写真：左上）の小高い直線がレールの敷設された登勾配となっているのが見て取れます。200m程進むと鬱蒼とした木々の中に民家（写真：中央）があり、入口にはアスファルトに敷き詰められたレール（写真：右上）に雑草が絡んで伸びてきているのを見ることができます。



市道のレール（南大塚方向）



朽ちかけた陸橋のレール 1



朽ちかけた陸橋のレール 2

多くの線路区域には柵が巡らされているが、柵に線路内への入口が設けられている場所は、除草及び安全管理のためと考えられ、その一か所にレールを跨ぐように木材による通路が架けられていた。2017年5月の廃線発表以前ではなく、2020年7月の散策時に新たに見ることが出来た。





入間川街道まで上り-1



入間川街道まで上り-2



入間川街道まで上り-3

筆者が最初に安比奈貨物線の付近を散策したのが 2010 年（10 年程前）頃は、線路に沿って所々に架線柱及び高圧電線が残っていましたが、（前掲、2018 年撤去作業により）現在ではありませんでした。所々に新たに有刺鉄線による柵が設けられているのが廃線を依り深く印象付ける風景でした。この箇所からは、登りとなり入間川街道に向かいます。



入間川街道から安比奈駅方向



入間川街道を横切るレール



入間川街道から南大塚駅方向

入間街道を焼きだんごの店屋から川越市街方向に凡 700m 程進むと川越市大東文化会館・大東出張所（2014 年 5 月に大東市民センターとして移転しました。此処から 1km 程西北の場所）に左記の写真の如く「大東地区避難場所案内図」の看板が現在も立てられていますが、市の公式案内板に略称表記ではありますが、安比奈貨物路線が掲示して有るのが確認できます。

次号へ続く



《編集の小窓》

ベランダ菜園（その後）

〈事の起こう〉「猫の額ほどの土地」これはよく聞く言葉ですが、東京で暮らしだして 1 戸建てに縁のないわたくしには使ったことのない言葉です。今も鍵一本の気楽さをよしとしたマンション生活が続いています。

そのような中で、やはり土のある生活の雰囲気でも味わいたいと、屋根なし部分が少しある我が家家のベランダにプランターを持ち込んで始めたのが「ベランダ菜園」でした。しかし、本来この場所は我が家の物干場としても使用している場所で、その用途が最優先されることはありません。

〈プランターの移動に必要な台車の作成〉 2 メートル



近い高さの野菜の植わったプランターが、干し物との間



2020年7月18日

で日照時間を共有するためにはそれなりの移動を余儀なくされます。520型に20リットルの土を入れて野菜を育てるとき、16kgを超える重さになるので移動のためには台車は欠かせません。プランターは常時台車に乗せておきます。台車を用意するには既成のものを購入してもよいのですが、サイズがままならないことや形状

に好みのものがなかったこともあって、昔の工作を思い出して楽しみながら手作りをしてみました。

台車づくりに必要な材料は長さ40~50cm、厚さ1cm、幅8~10cm(プランターのサイズに合わせて)程度の適当な木の板を4枚用意します。木の板は端材でよいので50円/1枚ぐらいで購入できます。車輪(固定用ネジ付き4個:ベランダは転がりやすいのでストップバー付きが便利)は、安いものは200円くらいで入手可能です。作成は用意した木の板を井桁(いげた)に組んで木ネジで止め、車輪を取り付ければ出来上がりです。写真の台車は防腐と表面仕上げのためにガスバーナーで焼いてみました。思ったより安価で簡単に作ることができたので気に入っています。今では4台が活躍しています。

〈元肥・追肥〉 元肥は科学肥料や牛糞などを使い、追肥は液肥(5,000倍希釈)や顆粒状の化学肥料を原則1回/2週で使用していますが、野菜の状況を見て調整するなどの微妙なところは、感覚でしかなく充分理解していません。水やりは、軒下に置かれたプランターは雨が降っても濡れないでほぼ毎日行います。

〈害虫駆除〉 アブラムシはどのような野菜にもつきますが、これまで特に被害が大きかったのはラディッシュとナスでした。予防薬剤として酢酸(0.25%)を必要に応じて散布します。アブラムシがついてしまったら、家庭園芸用マラソン乳剤(1,000倍希釈)を使用します。ただし、野菜の収穫期に入ったら、その時期の野菜をいつでも食せるように、予防薬剤として使っている酢酸を、アブラムシの繁殖を抑えるために使います。はじめは指でつぶす、ピンセットで取り除くなどの方法をとろうとしたのですが、アブラムシは新芽につき易く、作業中に頻繁に新芽や葉に触れるのでどうしても傷めてしまい、成長を抑制する結果になることから薬品を使うことにしました。

〈ナスの栽培〉 千両ナスの苗を5月上旬に520型プランターに2株、12号鉢に1株を植え付けました。前述のように気づいたら若芽の部分にアブラムシがついており、まだ苗の時期だったのでマラソン剤を使いました。しかし、駆除することに躍起になり、苗にかなりのダメージを与えてしました。アブラムシは真夏の暑さには弱いのですが、気候の良い5月や9月に最も繁殖するようです。ナスの収穫は期待通りにはならず、全体でも21本と残念な出来でした。6月下旬に始まった収穫ですが、8月上旬にはほとんどが石ナスと呼ばれる状態になってしまいました。盛夏の時期にはベランダは40° 近い高温になることも原因と考え



千両ナス 7/25

られます。この時期には切り戻しをして9~10月に葉をしげらせるようなことをした方がよかったですかもしれません。12月30日に主株を残して枝を切り詰めて終了しました。量が少なく色々はできませんでしたが、味噌炒め、味噌汁、シギ焼きなどにしました。

〈シシトウの栽培〉苗を5月上旬に520型プランターに2株植え付けました。シシトウに関してはほとんど問題なく、植え付けから1カ月半の6月18日から収穫が始まり、8月の気温の高い時期には少し減った

もののほぼ平均的に12月初旬までの約半年近く収穫が続きました。やはり12月に入ると少しサイズの小さいものが目立つようになりました。これらは日にちを置いても大きくはならず、少し実も固くなります。2株で413本も実りました。夏の朝食に、炒めて醤油を垂らすだけでなんとも美味です。私としては大満足でした。



〈ゴーヤの栽培〉植え付けは、5月初旬では八王子は強い風や、15度以下の気温が続くこともあります。早くてもゴールデンウイーク明けぐらいであります。このころに苗を買いに行くと、残り物といった感はありますが、大きく育ったものが安く売られています。今回は5月中旬に植え付けて、7月18日から収穫が始まりました。10月14日に撤去するまで熱い日差しを頑張って防ぐれま

した。収穫量は63本/5株で、定番のゴーヤチャンプルや薄くスライスして苦みをとったゴーヤと、さらした玉ねぎを混ぜて作るマヨネーズサラダはあっさりした夏の味です。

〈ピーマンの栽培〉ピーマンは5月上旬に520型プランターに2株を植え付けました。前年はうまく育たなか



かたので土を新しくして様子を見ました。生育には少し足踏みをしていましたが、収穫時期は8月からとなって他の野菜より遅く始まりました。その分?12月末まで収穫させてもらいました。1月10日に主枝を残して切り詰めて今季は終了としました。12月末までの収穫量は70個とまずまずの出来だったと満足しています。「一つのヘタに2つの実」にびっくりして年賀状で友人に知らせました。ピーマンも様々な料理に使えて人気の野菜です。サラダ、炒め物、肉詰めなどにしました。(ベランダ菜園2020)

あれから1年余りが過ぎても、また新型コロナウィルスの感染者数は増え続けています。引き続き充分な対応が個々に求められています。 江島光弘、記

FAR情報誌 No. 60(非売品)

発行日 2021年5月15日

発行者 川上壽昭

編集委員会

森 克彦(委員長)

石井 勉(委員)

江島光弘(々)

橋本廣信(々)

山田和美(顧問)



連絡先

Telefaxed 049-225-2619

Email : mokamokawh@gmail.com

mo-katsu@jt4.so-net.ne.jp